

災害伝言サービスを使おう ①

大志連区自主防災リーダー会

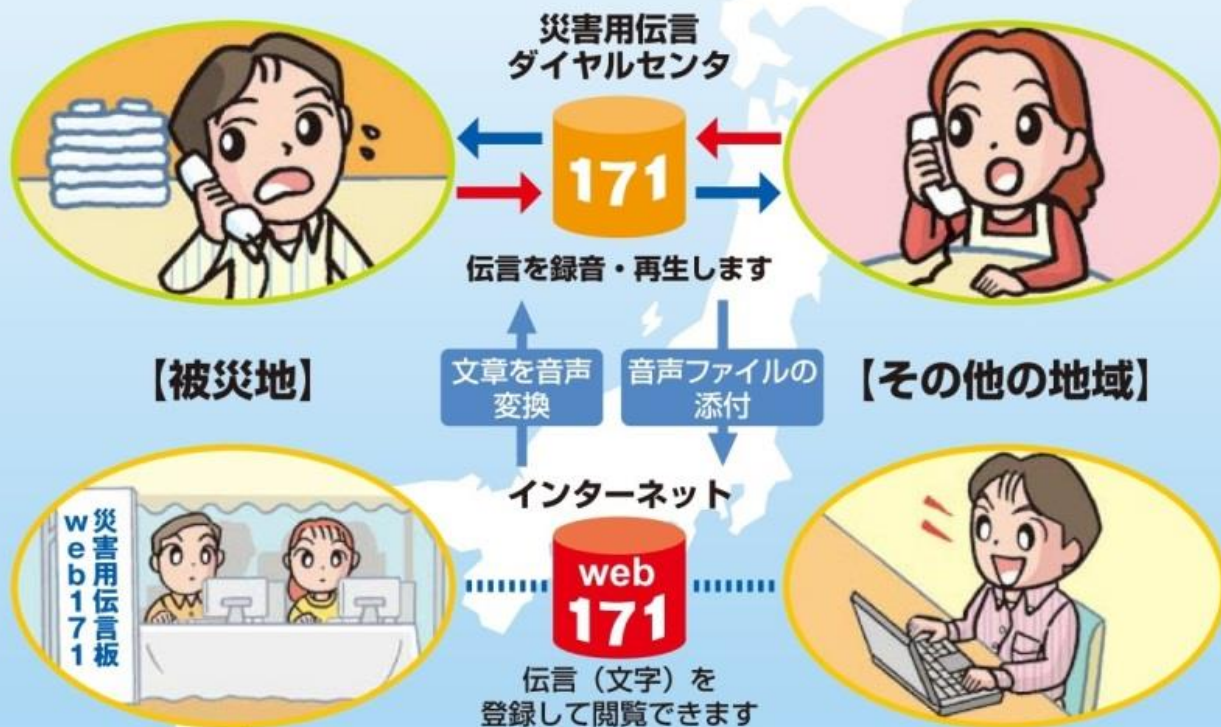


災害用伝言サービス「171」&「web171」

NTT西日本が提供する災害用伝言サービスには、電話を利用する声の伝言板「災害用伝言ダイヤル171（電話サービス）」とインターネットを活用する「災害用伝言板web171」があります。

大規模災害発生

電話による安否確認の連絡が取りにくいときの、被災地域内やその他の地域の方々との伝言板です。



上記は、NTT 西日本の例ですが

- 災害用伝言ダイヤルはNTT 東西及びNTT コミュニケーションズ
- 災害用伝言板（web171）はNTT 東西
- 災害用伝言板及び災害用音声お届けサービスは携帯電話 3 社が自主的に運用しています。

災害伝言サービスを使おう ②

大志連区自主防災リーダー会

①大規模災害（震度 6 弱以上の地震や大雨）が起きると

- 電話での安否確認が集中し、つながりにくくなります。
- 安否確認のための災害伝言サービスが、固定電話、ケータイ、スマホ、PC 等で使えるようになります。

声での利用・・・電話で 30 秒以内 20 回分までの伝言を録音、再生出来ます。

文字での利用・・・メールで 100 文字以内 20 回分の伝言を登録、確認出来ます。

※ 古い伝言が順次消され、新しい伝言を録音/登録できます。

②決めておきましょう。

- 共通の電話番号（自宅電話とか）・・・伝言の目次になります。
（被災時の集合場所、伝言手段・・・少ない伝言で安心が得られるように）

③利用方法

- 先ずは、被災した人が伝言を録音（電話）、登録（メール）しましょう。
 - 171 に電話して、案内に従い 1 を押し、共通の電話番号を市外局番から入れて「〇〇〇〇です。無事です。△△△△△にいます」とかを録音しましょう。
 - web171 を検索し、共通の電話番号を市外局番から入れて「〇〇〇〇（名前）」「安否の状態を選択」「伝言文（100 文字以内）」を登録しましょう。
- 確認したい人が、2 を押し、共通の電話番号を入れて再生（電話）、確認（メール）します。

④すぐれものです

- どんな電話でも使えます（固定電話、携帯電話等）。
- web171 に登録された伝言（メール）を電話で確認できます（自動音声読み上げ）。
- web171 の伝言を自動転送してくれます。
- 日本全国利用可能。無料。暗証番号も付けられます。

⑤家族の安否確認が簡単に出来ます。

【利用シーン】 親が仕事先、子どもは塾・・・子どもは無事かしら？

- 録音 171 に電話し、共通の電話番号（自宅電話番号等）を入れて
親：〇〇〇です。会社にいます。無事です。電車は止まっています。△△△どうしてる？
子：△△△です。塾にいます。無事です。□□ちゃんといっしょです。
- 確認（再生）：共通の電話番号を入れて確認し、安心します。
- 前もって決めておく：子は周りの大人に録音をお願いする。

⑥利用体験しましょう。

- 毎月 1 日、15 日 ・正月三が日（1 月 1 日～3 日）
- 防災とボランティア週間（1 月 15 日～21 日） ・防災週間（8 月 30 日～9 月 5 日）

⑦さらに詳しい内容は、総務省、NTT、ケータイ各社の HP をご覧ください。